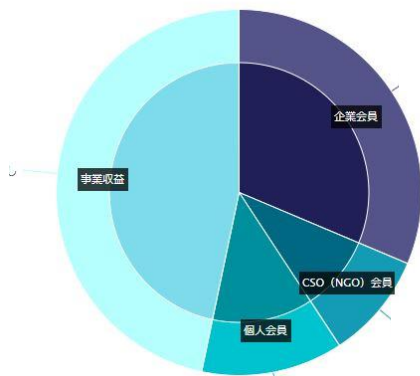


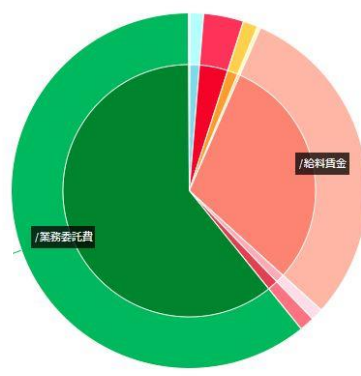
サステナビリティ日本フォーラム 2021 年度 事業報告

(2021 年 1 月 1 日～2021 年 12 月 31 日)

会員動向・財務状況



2021 年度収入：4,974,123 円



2021 年度支出：3,781,903 円

会員数は 127 名 (2021 年 12 月 31 日現在)。17 名の役員、25 名の評議員および 12 名の運営委員と専従職員は 1 名。2021 年度の入退会状況は、企業会員は 2 社入、0 社退 (+2)

事業概要

◎:会員拡大含め一般向けにも開催 ○:会員向けに開催 青字は 2021 年度新規取組み

対象者	サステナビリティに資する情報開示を促進し持続可能な社会を構築するためのプログラム		
	調査・研究	講座・座談会	レポート・発行物
CSR 部門担当者/サステナビリティ志向の企業人/CSR の裾野を広げる取組みに関心を持つ人	◎オンライン SDGs ツアー	○研究会 ○役員懇談会 ◎役員向け CSR 講座 ◎サステナビリティ基礎講座	○TCFD コンパス ◎非金融企業のためのシナリオ分析に関する手引き翻訳 ○会員メールマガジン・会員専用ページ運営 ◎メールマガジン・ウェブサイト
サステナブルな社会構築・地域創生に関心を持つ人	大学講義への協力	-	-

事業内容

青字は 2021 年度新規取組み

・第 3 期 TCFD コンパス研究会 — 企業の CSR 活動を啓発・促進する事業

開催	講師等 (敬称略)	参加者数 (非会員)
5/27、6/3、7/6	パート 1 後藤 敏彦 (Sus-FJ)、岸田 匡 (クレアン)、木原 正樹 (フューチャー)、吉高 まり (三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング)	29, 22(3), 25(3) 延べ参加者数 76 名 (6 名)
10/6、15、11/17	パート 2 研究対象企業：株式会社 Dari K 全 4 班で WS を実施 川北 秀人 (IIHOE)、後藤 敏彦 (Sus-FJ)、魚住 隆太	16 社 30 名で 3 日間参加 (4 名のファシリテーターと事務局を除く)

- ・12 月 10 日付の日刊工業新聞 2022 年 注目の SDGs 新制度 (上) プライム市場企業、気候変動リスク開示必須に 第 3 期 TCFD コンパス研究会紹介
- ・TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 3 文書の私訳版 (冊子) の頒布 166 冊 (前年 130 冊) と PDF の継続公開、1/1~12/31 間の該当ページ (/reference/) への訪問者数は 9,172 PV : ページビュー (前年 4,363 PV)
- ・TCFD 「非金融企業のためのシナリオ分析に関する手引き」2020 年 10 月を翻訳し、会員を含め一般に広く PDF を公開 (レビューアは三菱商事の皆様、魚住隆太氏)
- サステナビリティ・レポートに関する研究を推進し、国内外へ提言・提案を行なう事業

・サステナビリティ基礎講座 — 企業の CSR 活動を啓発・促進する事業

開催	タイトル	講師	参加者数（非会員）
3/9&16、4/13&20、 6/8&15、7/13&20、 8/10&17、9/14&21、 10/12&19、11/9&16	サステナビリティ基礎講座 （前半・後半の二部制）	金澤 厚	13(5), 7(4), 8(0), 5(0), 6, 2(1), 3(2), 10(5) 計 54 名 (17 名)
4/21、5/19、6/9	SDGs/TCFD 対応に繋げるための今さら聞けない、役員・部長(室長)向け CSR 講座 全 3 日程	Sus-FJ 後藤 敏彦	7(1)名

・サステナビリティ基礎講座の出張講座（7/26、6名）

・オンライン SDGs ツアー（鹿児島県奄美大島瀬戸内町、10/27、22社・団体 38名）

・環境省との NGO/NPO 意見交換会や大学の特別講義「世界と日本の未来を考える」への協力、中央大学インタビュー調査—サステナビリティ社会構築に向けた調査・研究・支援事業

・引き続き NSC（サステナビリティ・コミュニケーション・ネットワーク）等、関連団体との体系的な協力を図った

・ウェブサイト（フェイスブックページ含）、会員専用ページの運営

・メールマガジンの配信（23回内会員メルマガ 12回）

・問合せ対応（15件、内マテリアリティ特定に関するアンケート依頼 2件）

・役員懇談会（1/7、28名および 8/19、28名）

・総会、理事・評議員会

開催日	総会、理事・評議員会	出席者数（委任状出席）
2/25	評議員会決議事項 理事の選任 理事会決議事項 評議員の選任、2021年度事業計画 （案）および予算 総会決議事項 2020年度事業報告および決算	総会 64名内本人出席 38名（26名）、 理事会 15名内本人出席 12名（3名）、 評議員会 20名内本人出席 10名（10名）

・完全在宅勤務に伴う書類整理：16箱約 288kg の古紙/文具用品をリサイクル（機密文書は融解処理）。リサイクルで売却した物品は雑収入として計上。保管期間（永久・10年で区分）がある書類は紙ビネット（新規購入）で事務所保管

以上